

Big today

vol. 355 2024. 07

～7月度・社長訓示～

6月の最後の週に、欧州への出張を行いました。
出張の目的は、当社が引き起こした品質問題に対するお詫びでした。お客様からの信頼が損なわれ、ほぼゼロに近いという事実を痛感したつらい訪問でした。

欧州への国際線の所要時間は約14時間です。
その後、乗り継ぎ便の出発までに4～5時間待たなければなりません。
続いて国内線に乗り、さらに2～3時間という長時間が必要となります。
これは体力的にとっても厳しい旅程となります。
目的が前向きな営業活動である仕事ならば理解できますが、成果がマイナスかゼロにしかならない仕事は二度としたくありません。これが心からの本音です。

品質問題を起こすと大きな代償を伴い、これまで築き上げてきた信頼関係も損なわれます。また、手直しや交換には膨大なコストや時間がかかります。
起きてしまったことは仕方がありません。
問題がなかったことにはもちろん、時間を戻すこともできません。できることは、ここから先のことだけです。今後、同じ問題が二度と起きないように最善を尽くすしかありません。

全社員が品質管理の基本的な考え方をしっかりと学び直し、
二度と起こさないという強い覚悟の下、自分の仕事に誇りを持ち、
それぞれの担当業務を遂行していただきたいと思います。
そうでなければ、会社の未来は明るいものにはなりません。

本日、創立48周年を迎えました。
これから1年間を通して品質向上に取り組み、お客様からの信頼を取り戻すことを目指します。
来年49周年を迎える日には【大京に任せれば、間違いなく課題を解決してくれる】という評価を取り戻し、笑顔でその日を迎えたいと思います。
そして、その翌年の50周年では、大京の黄金期の到来となるよう、社員一丸となって精進しましょう。

訪問した【KUK】【KGC】【KIM】の皆様には本当に温かく迎え入れていただき、改めて心から感謝いたしますとともに、より一層の責任感を持って努めてまいります。

最後に、梅雨のこの時期は体調も崩しやすくなります。
身体と心の健康管理に取り組み、これからの暑さに負けない体作りに努めて下さい。

2024年7月1日 大京株式会社 代表取締役 二宮吉男

生産管理課 常 国棟さん 帰任挨拶

DMSから出向し2年間、生産管理課にて務めて頂いた常 国棟さんが、7月31日付けで出向期間を満了し、DMSへ戻られることとなりました。本当にお疲れ様でした!!

BIGTODAYの記事依頼がきて、本当にもう少しで研修生活が終わると実感しています。2022年6月30日、小松空港に到着したことは、まるで昨日の日のようですが、もう2年間経ちました。この2年間、皆様いろいろお世話になり、心から感謝いたします。ありがとうございました。同時に、仕事上、生活上でご迷惑をおかけし、本当に申し訳ございませんでした。2年前、帰国の日を憧れたとき、最後の1か月は毎日ワクワクすると思いましたが、実は今、ワクワク感が少しも無いです。2023年のお盆休み、来日後初めて帰国の時、「高架橋」と「わかめ」の中国語をなかなか思い出せなかったり、運転時の信号待ち後、左に曲がる時に逆走になったり、飲み会時、友達に「お前の話す言葉の中に、ありがとうとsorryが多すぎるじゃないか」と言われたり、自分も気づきませんでしたが、確かに日本の生活は私を変えました。今、ワクワク感がないのは、恐らく日本の生活に慣れたからだと思います。逆に、中国に戻ってから、慣れるために時間がかかると思います。

日本に来た後、初めて日本人のやり方と考え方で仕事をし、初めてこんなに多い仕様のCABIに接触できて、初めてレモンソーダとハイボールを飲み、初めて鯛と鯨の刺身を食べ、初めて「かぜねつ」と「うさんくさい」という小松弁を知り、初めてサンダーバードで旅行に行きました。これらは、私の人生の大切な経験です。恐らくこのような経験は将来、二度とないと思います。

日本の皆様に出会えてよかったです。本当にありがとうございました。

今、中国経済不景気が続いています。社長によく言われた、「日本のいい所を勉強し、持ち帰って」と言われたとおりに、DMSに戻ってから、日本での経験や教わったことを活用して、小さい改善も見逃さず、DMSの売り上げと自分の賞与を高めるために頑張ります。

最後に一つのお願ひがあります。今後、私の“後輩”劉さんと李さんのことをよろしくお願ひします。



DKJ研修期間: 2022年7月～2024年7月 業務部 常 国棟

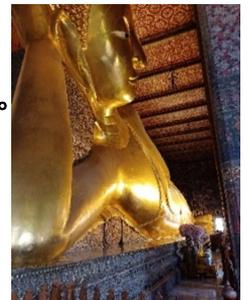


Bigtoday Global NEWS!

DKT版
DAIKYO Corporation
Thailand

大京Gの皆様、日々の生産活動、品質活動お疲れ様です。2023/11月よりDKTに赴任となりいつの間にか7カ月が経ちました。タイは皆さんご存じの通り年中暑く、暑いのが苦手な私としては苦勞していますが現在、雨季に入り過ごしやすい環境となり、大変助かっています。すぐに暑くなりますが...

さて、DKTでは日本と変わらずですが品質保証部に配属となり業務内容としては、日本とそれほど変化はありませんが、やはり異国の地での業務は難しく、うまく行かない事も多々発生している毎日です。DKT赴任時、『無駄になる努力はない』の気持ちで赴任の挨拶をしました。これまでの日本での経験は私にとって無駄なモノではなく、タイの地でも経験、知識を生かし頑張っていこうと思っています。DKT現地スタッフとは、7カ月経った今でもまだまだ言葉の壁がありうまく言いたい事、伝えたい事が彼らに伝えられていませんが、日々のコミュニケーション等で彼らと意思疎通を行い、業務をスムーズに出来る様こちらも頑張っていけます。



DKTの品質状況ですが、BKCをはじめ欧米に良い印象を持たれていないのが現状です。失った信頼を取り戻すのは倍以上の時間が掛かります。地道にですが、各現法とのコミュニケーションを取り信頼回復をしつつ、DKT内の品質向上活動を推進して行きます。

また新機種(HM400-3・5)の立ち上がりも控えていますので、立ち上がり不具合"0"に向けDKTメンバー全員一丸となって頑張りますので、皆様ご支援・ご協力の程宜しくお願ひ致します。タイではまだそれほど観光には行けていないですが、時間があればいろんな場所に観光に行きタイの歴史を学びたいと思っています。赴任当初に行ったワットポーの涅槃(ねはん)像は、皆さんも聞いたことがあるかと思いますが非常に大きく感動しますので、タイに来られた際はぜひ行って見て下さい。



DKT 永井 謙治



永年勤続表彰



<30年勤続表彰> (敬称略)

- ◆ 大京：山下 淳一郎
- ◆ 仁大：川端 宏志

<20年勤続表彰> (敬称略)

- ◆ 大京：南野 健蔵・呂 淑穎・東 宏彰・北村 健悟・石橋 誠司・高澤 真知子
太田 昌弘・谷川 聡・東 秀幸・大野 一樹・竹田 佳那・田上 史朗・堤口 徹也
- ◆ DKT：永井 謙治

<10年勤続表彰> (敬称略)

- ◆ 大京：釜谷 幸嗣・田島 慎太郎・石田 友基・山中 秀次・伊藤 由貴・寺井 美紗恵
東木 真理・中谷 絵未里

▼ 代表して4名にコメントを頂きました。

<30年勤続表彰> 現品管理課 山下 淳一郎 殿

この度は永年勤続表彰、誠にありがたく光栄に思います。

私は、平成5年7月に大京株式会社に入社し塗装見習い、組立課、工務課、現品管理課などの仕事に励んでまいりました。色々失敗しご迷惑を掛けたと思いますが、二宮社長、上司、同僚に支えられ深いご厚情の賜物であると存じます。入社時社員数70名で、今江工場と組立工場(現黒カチ工場)がありその後、第一工場→第二工場→第三工場と発展してきたと記憶しております。これからも社員の一人として会社の発展に尽くしてまいりたいと存じます。今後とも皆様方の尚一層のご指導とご鞭撻をお願い申し上げます。

<30年勤続表彰> 仁大 川端 宏志 殿

この度は、永年勤続表彰をいただき、誠にありがとうございます。30年間という長い年月を、皆様と共に歩んでこられたことを、心より深く感謝申し上げます。振り返れば、入社当初は右も左もわからず、戸惑うことばかりでした。

しかし、温かく見守ってくださる先輩方、共に支え合い励まし合う仲間たちのおかげで、少しずつではありますが、成長することができました。ひとえに皆様のご指導とご協力があったからこそ、30という節目を迎えることができたと感じております。これからも、初心を忘れずに、更なる努力を重ねて参ります。

まだまだ未熟な点もございますが、皆様のご指導ご鞭撻を賜りながら、会社の発展に貢献できるよう精進して参りますので、今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

<20年勤続表彰> 生産部 生産技術課 課長 南野 健蔵 殿

この度は永年勤続表彰ありがとうございます。

20年間を振り返ると、私が入社した2004年3月当時は第二工場に板金があり100tプレスと2台の3Dレーザー、溶接ロボットが3台ほどありました。そこで、エンジンHOODや外装カバーを中心に生産していて2005年には第三工場ができて間もなく、WA CABの生産が始まりBL CABの生産し始めました。この時期が大京の大きな変化点に思います。コマツ様より生産能力の信頼はある様に感じますので、これからは品質向上に向けた仕組みやシステムの導入しコマツ様の信頼回復に向けていきたいと思っておりますので社員一丸になり一緒に頑張りましょう。本日は、ありがとうございました。

<10年勤続表彰> 生産部 塗装課(塗装出荷管理センタ 塗装ピッキング班) 班長 田島 慎太郎 殿

この度は永年勤続表彰、ありがとうございます。

入社後は中型電着の前工程→吊り工程→払い出し→そして現在の塗装ピッキングと異動しました。

各工程で先輩方には何度も何度も自分のミスのカバーしてもらったりと、迷惑をたくさんかけました。

ときには叱咤激励されながらも、今思えば毎日充実していたと思います。歳を重ね、いろいろな出会いがありました。

新たな出会いにより、今までにない感情や考えを持つようになり、自分自身気付かされることが多くありました。

出会いに感謝し、現状に満足せず、日々の業務に取り組んでいきますので、今後ともご指導よろしくお願ひします。

7月カレンダー						
S	M	T	W	T	F	S
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

8月カレンダー						
S	M	T	W	T	F	S
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

6月度品質・安全事前防止活動報告

品質・安全の事前防止活動の一環として、毎月全体朝礼時に重要不具合発見者を表彰しています。6月の受賞者をご紹介します。

・ロフィク ムストファさん (組立課)

・米多 兼有さん (現品管理課)

受賞者からのコメント

組立課 ロフィク ムストファさん

プレート材の未溶接を発見！

良く見つけたで賞ありがとうございます。
 班長からいつもと違う所は連絡するように言われおり、今回の不具合を発見する事ができました。
 少しの違和感でも連絡する事を続けていきたいと思えます。

現品管理課 米多 兼有さん

TEE内部に異物が混入しているのを発見！

よくみつけたで賞ありがとうございます。
 油圧部品のキズ・打痕確認の際に違和感を感じとる事が出来ました。
 基本作業に気を付けて作業している成果でとてもうれしいです。
 今後も、日々基本作業に忠実に作業していきます。

～美化ピカ隊活動～



工業団地一斉清掃行事である『美化ピカ隊活動』が6月21日に行われました。今年も工場周辺や新工場予定地周辺を清掃をしました。暑い中の実施でしたが、たくさんのゴミを拾うことができました。美化ピカ隊の皆さんご協力ありがとうございました！



美化ピカ隊活動の様子